

第4回 観音寺市民会館開館準備実行委員会【要約】	日時 平成27年4月27日(月)19:00~21:00
	場所 三豊地区電子計算センター3階第1・2委員会室
出席者	委員8名(欠席6名)、事務局4名、事務局補2名
議題	(1)第3回議事録(要約)について (2)プレ事業について (3)開館記念式典について (4)その他
<p>1. <u>開会</u> 開会のあいさつ。</p> <p>2. <u>委員長あいさつ</u> 委員長のあいさつ。</p> <p>3. <u>議題</u></p> <p>(1)<u>第3回議事録(要約)について</u> 資料を元に議事録(要約)について説明。確認の後、内容を承認。 承認された議事録を市のホームページで公開する。</p> <p>(2)<u>プレ事業について</u> 資料を元にプレ事業について説明。</p> <p>【委員意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレ事業を実施する目的の一つは、新市民会館が開館することを広く周知すること、つまり広報活動であると考え。このため、事業は早期に実施することが望ましい。 <p>【事務局説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本委員会での意見もあり、今年度(平成27年度)から、主に広報活動を目的としたプレ事業の予算を確保し、以下に示す事業を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> ①工事現場の正面ゲートにイメージパースが描かれた4m×2mの看板を設置。(具体的な場所は検討中だがもう一カ所看板を設置する予定) ②市内を走るバスの車体側面及び車内に広告を掲載 ③チラシを近隣商店街や県内の文化施設に配布・設置 ④商店街等にフラッグを設置(具体的な場所は検討中)。 ・開館は平成29年4月開館を目標にしている。プレ事業が実施されるのは、今年度・来年度(平成28年度)である。この委員会では主に、来年度に実施する内容を中心に議論頂きたい。 <p>【委員意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商店街にフラッグを設置すると説明があったが、すぐに設置できるのは駅通り商店街のみである。なぜならば、アーケードを撤去したため取り付けるための器具がない。フラッグだけではなく、のぼりのようなものであれば設置が可能かと考える。 <p>【委員意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラジオやケーブルテレビ等との連携も実施できるのではないかと。 <p>【事務局回答】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商工観光課が担当している。連携を進めていきたい。 <p>【委員意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Facebook(フェイスブック)の開設もできるのではないかと。 <p>【事務局回答】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既にある市のFacebookを活用したいと考えている。 <p>【委員意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Ustream(ユーストリーム)で「今宵ははじまりました」という番組を第1と第3水曜20時から1時間放送している。この番組とも連携可能である。生放送であり、ゲストとして出演してもらいながら宣伝して頂くという方法も考えられる。 	

【委員意見】

- ・ プレ事業の実施場所として、先日竣工した新市役所を活用できないか。例えば、エントランスでコンサートを開催するなど。

【事務局意見】

- ・ 市役所など既存の市の施設でプレ事業を実施する例はある。例えばであるが、図書館等と連携して、読み聞かせと音楽演奏を融合させて事業を実施している事例もある。

【委員意見】

- ・ 読み聞かせ事業は既に観音寺市で実施されている。

【委員意見】

- ・ 子ども読書のまちづくり事業推進委というものがあり、ボランティアの方が積極的に活動されている。11月に「観音寺子ども読書フェスティバル」という企画が実施され、群読に取り組んでいる学校もある。こういった活動とタイアップするのもひとつの方法としてあるのではないか。

【委員意見】

- ・ 観音寺第一高校演劇部に、過去に劇団におられた経歴をお持ちの方が指導に来ているそうである。その方にご協力願うという事はできないか。

【委員意見】

- ・ 人材育成するならば、今年度から継続的に事業を実施しなければ、開館に間に合わないのではないか。

【委員意見】

- ・ このような検討を行うためには、まずは観音寺市の文化芸術に関する現状基礎調査を早急に実施すべきだ。

【委員意見】

- ・ 調査した情報を集約し、データベースを作成する必要がある。それを利用して広報活動を展開すれば効果的だ。また、プレ事業や開館記念公演や開館記念事業を計画する上でも必要だと考える。

【事務局回答】

- ・ 観音寺市における文化芸術活動に関する現状調査は必要であり、管理運営計画検討委員会においても同様のご意見を頂いている。調査は実施し始めており、市が主催する市民音楽祭や文化祭に参加されている団体や個人については把握している。また、県の資料やメディアで紹介されている方のピックアップも実施している。しかし、それで市内の状況を網羅できていないわけではないため、もうしばらくお時間を頂きたい。

【委員意見】

- ・ 文化芸術活動に関する情報をホームページで募集する場合は、情報の取り扱い方について十分な検討が必要である。

【委員意見】

- ・ 次回までに、現在収集できている情報をご提示頂きたい。個人情報に十分に配慮しながら、各委員が持っている情報を加えていけば完成度も高まる。色々な方に関わっていただくことが重要である。

【事務局回答】

- ・ 次回までに準備をする。

【委員意見】

- ・ 自分の経験から、旧観音寺市以外の小学校の活動が伝わりにくかったり、中央で実施される企画に参加しにくいという状況があると感じる。調査も地域差がないようお願いしたい。

【委員質問】

- ・ 管理運営計画に「プレ事業は市内で活動している個人や団体、各種事業などと協働し、既存施設の活用も行いながら事業を行うことを計画していく」とあるが、具体的にはどういった

ことを想定して書かれたものなのか。

【事務局回答】

- ・市内で活動している個人や団体、各種事業などについては、市が主催している市民音楽祭や市民文化祭の参加団体を想定している。既存施設については、商店街などを含む市内にある各種施設を想定した。

【委員意見】

- ・市が合併したことで、各地区で実施されていた体育祭等がなくなつたと聞く。文化事業も同じで地区ごとの活動も重要である。

【委員意見】

- ・文化協会は支部ごとの活動が中心である。文化祭も各地区で実施している。それは、施設など場所がないというのもあるが、それぞれ独自のノウハウで実施しているという点にもある。例えば、大野原の文化祭は、文化協会以外の方や子どもたちも参加している。大野原には農業研修としてインドネシアの留学生が50人ほどいらしており、その方々を対象に舞踊を披露したりしている。

【委員意見】

- ・プレ事業は、開館までの間に単独の事業として実施する事業、開館記念式典時に実施する公演や開館後に一定期間実施される開館記念事業へと継続して実施する事業の2種類があると考ええる。

【委員意見】

- ・今年度後半から何らかの事業を実施することは可能なのか。

【委員意見】

- ・補正予算を確保する必要がある。

【委員意見】

- ・平成28年度のプレ事業につながる事業を今年度の後半に実施するのであれば、予算は確保できるのではないかと。
- ・これから観音寺市における文化芸術活動の洗い出しを実施する中で、どの活動をプレ事業とするか基準を決めるのは難しいが、方向性を決めれば可能性が見えるのではないかと。

【委員意見】

- ・事業の内容も場所もなんでもよいというわけにはいかない。一定レベルの活動でなければならない。

【委員質問】

- ・事業とは、1年から半年前に募集し、スケジュールを明確に立て実施するというイメージがある。突発的に実施されることはあるのか。

【事務局回答】

- ・計画的に実施されることもあれば、予算の問題で単発的に事業を実施することもある。また、演劇や音楽などに特化した事業を実施する場合は、人材育成から実施するという例もある。

【委員意見】

- ・市内にある既存施設に、蒲鉾屋の赤煉瓦倉庫を活用した「かまぼこ音楽堂」がある。ここを活用できないだろうか。

【委員意見】

- ・かまぼこ音楽堂では子どもミュージカルも実施されたと聞く。

【委員意見】

- ・銭湯を活用した「朝日湯ギャラリー」もある。若いアーティストが活動を実施している。

【委員意見】

- ・既に工事が始まっているが、建物の姿がフェンスを越え道から見えるようになるのはもう少し先のことなので、工事の経過写真を撮影し、Facebook等で公開できないか。また、セキュリティの問題もあるが、LINE(ライン)等で宣伝できないか。若い方は、市の広報よりも、FacebookやLINEのようなソーシャルメディアから情報を得ることが多いと感じる。

【委員意見】

- ・この委員会に参加する前に、知人に市民会館のことを聞いてみたが「本当にできているの?」「どこにできるの?」という意見が寄せられた。「まだできていない」ということから伝えることが重要だ。

【委員意見】

- ・先日、観音寺音楽協会の総会とコンサートが実施され、そこで完成予想パースを配布したが「これはすごい」という意見を多く頂いた。音楽に携わっている方、音楽が好きだという方の認知度もまだまだである。広報活動は惜しみなく実施する必要がある。

【委員意見】

- ・FacebookやLINE等を有効に活用すべきだと考える。これらのメディアは、情報を提供する側が環境を整えれば、個人レベルで拡散されやすい。ただ、若い方、そのメディアを活用している方、インターネット環境がある方、文化芸術活動に関心があり情報を検索・リサーチする方にしか届きにくい。高齢の方、そのメディアを活用するスキルが無い方、文化芸術活動にあまり関心がない方へ情報を届けることも重要視しなければならない。
- ・例えば、技術的に可能かどうかわからないが、三豊病院で待合の時に受付番号が表示される液晶モニターがある。あの画面に広告等を出せば、来院されている高齢者の方に情報を伝えるためのメディアになるのではないか。

【委員意見】

- ・三豊・観音寺のバスは三豊病院を必ず通るため、来院する患者への広報活動としてはバスも効果的である。

【委員意見】

- ・市役所にも同じような液晶モニターがあるのでそういったものも活用できるとよい。

【委員意見】

- ・掲示板などもある。利用できるものは活用したい。

【委員意見】

- ・誰がやるかがネックだが、可能であればこの委員会の情報についてもFacebookで公開できないか。

【委員意見】

- ・観音寺南小学校・観音寺東小学校統合準備委員会では、Facebookを活用しどんどん情報発信をしていた。

【委員意見】

- ・委員個人でも広報活動ができるが、情報をどこまで公開してよいか解らない。

【委員意見】

- ・ターゲットに応じてメディアを変えることは必要だ。今、手元に資料がないため詳細な情報はお伝えできないが、瀬戸内国際芸術祭の来場者のうち、20代～30代は約28%が口コミやFacebook等で情報を得たと回答していた。逆に高齢者は、県内であれば、新聞・ラジオ・テレビが多かった。中でも特徴的だと感じたのは、若い人が県が発行している広報をよく見ているということだった。これは意外な結果であった。

(3)開館記念式典について

資料を元に開館記念式典について説明。

【委員質問】

- ・新市民会館は指定管理者制度を採用すると聞かすが、指定管理者はどの程度のことをやるのか。実施して欲しい事業や公演がある場合はどの程度まで意見を取り入れてもらえるのか。

【事務局回答】

- ・基本的には指定管理者が事業計画を立てるが、実施したい事業や公演がある場合は指定管理者と協議をする。

【委員質問】

- ・プレ事業、開館記念式典、開館記念公演については市民の意見を取り入れる必要がある。

【委員意見】

- ・開館記念式典時に実施する公演は市民参加型がよいと考える。

【委員意見】

- ・市民参加型の場合は準備や予算などに多くの労力が必要である。しかし、今後継続的に事業を実施するためには、市民参加型の事業をやった方がよいと考える。

【委員意見】

- ・市民ミュージカルとしては、今後も活動を継続し成長していくために、開館後も定期的に公演を実施し、地域の文化活動レベルを高めたいと考えている。打ち上げ花火のような一回きりでもよいと思うが、何らかの衝撃を与えるような作品を上演すべきだ。市民が参加する公演であれば、プロの方と一緒に作品を作るような企画が必要だと感じる。また、もし子どもたちが参加する公演ならば「なぜ私たちが出演するのかわからない」という状況にならないようにしたい。

【委員意見】

- ・舞台に立つということは非常に貴重な経験であり、レベルアップのきっかけになる。市民会館の舞台に立つことが、子どもたちのステータスとなるような育成支援のあり方や、共通認識が必要である。

【委員意見】

- ・市民参加型以外の意見はあるか。例えば、招聘公演も考えられる。

【委員意見】

- ・市民参加型、招聘公演、両方実施するとよいと考える。

【委員質問】

- ・開館記念式典に実施される公演の上演時間はどの程度なのか。

【事務局回答】

- ・事業内容による。最近の事例では長くて約1時間程度が多い。

【事務局意見】

- ・ミュージカル、合唱、キッズオーケストラなど事業の内容に関しても意見が出ている。次回以降はどういった事業を推進していけばよいかについてご議論頂きたい。

(4)その他について

【事務局意見】

- ・今回は、5月27日(水)19時から新市庁舎2階会議室にて開催を予定している。

4. 閉会

閉会のあいさつ。

以上